



校訓：
無限の可能性をどこまでも伸ばす

向上無限

「『仲間になる！』
みんなで創る
みんなの城北中学校
生徒・職員・保護者・地域
心一つに「チーム城北」

令和7年 新春号
那覇市立城北中学校
〒903-0804 那覇市
首里石嶺町 1-112
TEL: (098) 917-3412
校長: 喜久川 洋

【教育目標】

○心身共にたくましく人間性豊で向上し続ける生徒の育成



陽春の候、保護者様におかれましては、益々のご清祥のこととお慶び申し上げます。保護者・地域・関係機関のみなさま、初めまして。この度、4月1日付で浦添市の神森中学校から第21代城北中学校から第21代城北

北中学校校長として着任して参りました喜久川洋(きくがわよう)と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

城北中学校は教諭も含めて初めての勤務となります。歴史と伝統があり、地域に愛される城北中学校に着任し、身の引き締まる思いです。微力ながら生徒たちのために力を尽くして参りたいと存じます。皆様からのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

令和7年度は、新入生138名、2年生122名、3年生130名、計390名でのスタートとなります。生徒と共に「心一つに」そして「誰かの笑顔のために」生徒・職員にとって「明日が待たれる学び舎」として、居心地の良い魅力ある学校づくりをめざしていきたいと考えております。

そして、その実現のために、生徒・教職員・保護者・地域の皆様でしっかりスクラムを組んでいければと思います。力強いお力添えをお願いいたします。

さて、49年に開校した城北中学校から今日までに巣立った卒業生は、60代を筆頭に、現在では県内外で幅広く社会を支え、様々な分野で活躍する有為な人材を多数輩出しております。その足跡を辿れば生徒の夢と希望が広がる学校を目指し、情熱を傾けて教育に打ち込まれてきた関係者の素晴らしさと労苦を感じます。

本校は開校以来「向上無限」という校訓を掲げております。「～無限の可能性をどこまでも伸ばす～」私はこの校訓を見たとき「不易と流行」という言葉が頭に浮かびました。「不易」とは「時代を超えて変わらない価値のあるもの」、「流行」とは「時代の変化とともに変えていく必要のあるもの」を意味します。教育に当てはめれば、「建学の精神に基づいた教育、向上精神を根底に学力を高め豊かな人間性を育む教育を行うこと」が「不易」であり、「拡大するグローバル化やICT化などの時代の変化に対応した持続可能な(無限に伸びる)教育を行うこと」が「流行」であると言えます。「不易」を大事にしながら「流行」にも柔軟に対応していくことで、教育の本質により近づくことができると考えています。そんな想いのもと、今後の城北中学校のあるべき姿を日々イメージしております。今後とも皆様からのご支援・ご協力を賜りたいと思います。よろしくお願い致します。

令和7年度 学校経営目標

「チーム城北」共有・連携・協働
～ベクトルを合わせた教育活動を推進し、「魅力ある学校づくり」を目指す～

「魅力ある学校」とは……

- 毎日通いたくなる学校(生徒)
 - ・「安全・安心」が確保されている
 - ・授業がわかる、学校生活が楽しめる
 - ・成長が実感できる
- 毎日通わせたい学校(保護者・地域)
 - ・子供達に活躍の場がある
 - ・職員が信頼され、地域と共にある
 - ・保護者、地域が気軽に足を運べる
- 安心して働ける学校(職員)
 - ・子供の成長が見て感じ取れる
 - ・職員同士、信頼し合える(同僚性・協働性)
 - ・管理職が職員一人一人を理解し、後押ししてくれる

上記した経営目標にむけて、今年度新たに職員11名を加えた計40名の職員で本校の校訓であります「向上無限」を職員と共有し、しっかりと生徒達を育成してまいります。



去る4月9日に本校体育館にて入学式が挙行されました。当日は、学校評議委員や自治会の方々もご臨席し、新入生の入学を祝いました。在校生や職員、保護者、ご来賓の皆様

まのあたたかい拍手に包まれながら体育館へ入場してきた1年生の顔は、これからの城北中学校での楽しい毎日に胸をふくらませ、キラキラと輝いていました。また、真新しい本校の制服に身を包み、やや緊張した面持ちで式に臨んでいる姿から、これから始まる中学校での生活への期待や意欲がよく伝わってきました。

校長便り「向上無限」について

校長便りの「向上無限」は今後(6月以降)、学校HPに掲載していく予定ですので定期的にご覧頂ければ幸いです。(紙媒体での配布はありません)

その際、生徒の名前(写真はぼかしを入れます)を掲載する場合もございます。不都合がございましたら、担任を通じてご連絡くださいますようお願いいたします。